

会 議 録

行田市教育委員会 平成25年第9回8月定例会

| | | | | | |
|-------------------------------|--|-----------|-------------------|-----|--|
| 招集年月日 | 平成25年8月19日(月) | 開会場所 | 行田市教育委員会 2A会議室 | | |
| 開閉の時刻 及び宣言者 | 開会8月19日(月) 午後2時00分 閉会8月19日(月) 午後3時20分 | 委員長 | 岸田 昌久 | | |
| 委員長 | 岸田 昌久 | 委員長職務代理者 | 町田 祥子 | 仮議長 | |
| 席次番号 | 出席の委員氏名 | 摘 要 | | | |
| 1 | 岸田 昌久 | | | | |
| 2 | 町田 祥子 | | | | |
| 3 | 鹿山 高彦 | | | | |
| 4 | 阿部 祐見子 | | | | |
| 5 | 中村 猛 | (教 育 長) | | | |
| 議 事 参 与 者 | | | 書 記 | | |
| 学校教育部長 | 小河原 勝美 | 書記長 | 藤間 英夫 | | |
| 生涯学習部長 | 猪野塚 敏和 | 書記次長 | 梅澤 清志 | | |
| 学校教育部次長兼教育総務課長 | 藤間 英夫 | 書記 | 瀬場 朋子 | | |
| 学校教育部次長 兼給食センター所長 | 小管 秀行 | | | | |
| 生涯学習部次長 兼郷土博物館長 | 門井 輝秋 | | | | |
| 生涯学習部次長 兼教育文化センター所長兼中央公民館長 | 宮崎 勝行 | | | | |
| 生涯学習部次長 兼スポーツ振興課長 | 河野 利和 | | | | |
| 生涯学習部次長 兼ひとつくり支援課長 | 鶴木 幹之 | | | | |
| 生涯学習部副参事 | 萩原 康弘 | | | | |
| 学校教育課長 | 篠田 豊和 | | | | |
| 文化財保護課長 | 中島 洋一 | | | | |
| 教育研修センター所長 | 松井 正俊 | | | | |
| 図書館長 兼視聴覚ライブラリー館長 | 小巻 健二 | | | | |

| 会議事件名 | | 顛 | 末 |
|---------------------------------|---|--|---|
| 会 議 の 進 行 状 況 | | <p>市民憲章唱和</p> <p>委員長 本日の会議日程は議案2件、報告事項が1件だが、議案第43号は9月議会上程議案のため非公開とし、その他は公開をしたいと思うが、良いか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>委員長 7月定例会の会議録について事務局に報告を求める。</p> <p>書記次長 7月定例会会議録報告</p> <p>委員長 何か意見等あるか。</p> <p>【全委員承認】</p> | |
| | <p>議案第44号 行田市教育委員会の事務事業等に関する点検評価報告書について</p> | <p>委員長提案、書記次長議案朗読</p> <p>教育総務課主幹 議案第44号について説明する。資料の確認ということでA3用紙を配布させていただいた。報告書は7月定例教育委員会で協議していただいたものをさらに精査したものを本日、議案として上程させていただいた。 なお、資料の印刷の内容だが、前回と両面印刷の仕方を変更している。 具体的な修正箇所を説明させていただく。報告としては先程申し上げたとおり、7月定例教育委員会での教育委員の皆様から有識者の意見が疑問形で終わっているものが多いという意見をいただいたので、修正させていただいた。また個々の「事業の成果と方向性・課題等」欄の「課題」などに有識者の意見に対しての説明を加えさせていただいた箇所がある。 資料に基づき説明。</p> | |

| | | |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p> | | <p>委員長 何か質問等はあるか。 有識者の意見の欄の修正が多かったと思う。その理由は、前回、私達が有識者の方の疑問にどう回答したのかという質問に対して、「～だと思う。」といった自己完結型になったためだと思った。</p> <p>鹿山委員 例えば10ページの有識者の意見でPR方法をどうしているのかという質問を削除したと説明があったが、何故、削除してしまったのか。回答を記載していただきたかったのだが、質問を削除してしまったのは何故なのか。</p> <p>委員長 何ページなのか。</p> <p>鹿山委員 例として10ページを挙げたが、何か所か同様に削除されている部分がある。</p> <p>ひとつくり支援課長 有識者の意見でPR方法をどうしているのかという質問に対して、学校を通じてPRをさせていただいていると回答をしたところ、了解をいただいた経緯があることから削除をさせていただいた。</p> <p>鹿山委員 できるならば、削除をするのではなく、その回答を載せていただきたかった。他にも、質問形式であった部分を「～と思う。」のようにして質問ではなくしてしまっただがそうではなく、質問に対してどのように回答したのか記載していただきたかった。</p> <p>委員長 この報告書はいつ提出するのか。</p> <p>教育総務課主幹 8月23日までに提出ということになる。</p> |
|--|--|--|

| | | |
|--|--|--|
| <p>会 議 の 進 行 状 況</p> | | <p>委員長 次回からは質問があれば、どのように回答したのかを記載していただきたい。</p> <p>鹿山委員 よろしく願います。</p> <p>ひとつくり支援課長 了解した。</p> <p>委員長 「ウイズ教室」について整合性を図っていただきたい。「イ」と「ィ」がまだ混在している。</p> <p>教育総務課主幹 4ページの「ウイズ教室」についてはチェックからもれてしまった。</p> <p>委員長 まだ「イ」と「ィ」が混在していると思う。冒頭と終盤の有識者の意見の中にも「ィ」があった。今はワープロに検索機能がついていないのか。</p> <p>鹿山委員 一括で置換ができるはずである。</p> <p>委員長 人財情報バンクの「ザイ」は材木の「材」ではないのか。</p> <p>教育総務課主幹 財宝の「財」である。</p> <p>委員長 この報告書は議会に提出した後はどうするのか。</p> <p>教育総務課主幹 報告書として議員に配付する。</p> |
|--|--|--|

| | | |
|--|---------------------------------------|---|
| <p>会 議 の 進 行 状 況</p> | <p>報告事項 いじめそだんホットラインの相談状況について</p> | <p>委員長 その後、県に上げるなどはないのか。</p> <p>教育総務課主幹 行田市の教育委員会のホームページに掲載する。</p> <p>委員長 会議録と同じ場所に掲載するのか。</p> <p>教育総務課主幹 教育委員会のホームページの「組織の方針」の「事務事業等点検評価報告書」に掲載する。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。 誤字脱字の修正や字句の整合性を図っていただきたい。</p> <p style="text-align: center;">【原案のとおり承認】</p> <p>教育研修センター所長 いじめそだんホットラインの現状について報告させていただく。電話相談の相談数は7月定例会の報告から変更はない。なお、学校におけるいじめの原因について報告させていただく。今年度7月末に学校から提出された生徒指導上の問題の調査報告では、小学校でのいじめについての認知件数はあくまでも学校が認知した件数だが、24年度の1学期末と同様の0件であった。中学校については、24年度の10件に対して、7件の報告があった。その7件についてはすでに解消したとの報告を学校から受けている。それも踏まえて過日、数校の学校訪問で現状を聴取したところ、それぞれの学校で把握している児童生徒の人間関係についてだが、現在は比較的落ち着いている状況にあると聞いている。また、本市における少人数編制学級が児童生徒の実態の把握や学級生活の環境整備に良い影響を与えているのではないかという意見もある。しかし、重大ないじめは学校や教師に見えにくいところで起こることも踏まえて、主任児童委員の会合や公民館の家庭教育学級などを活用し、地道な形で保護者や教育関係者にいじめそだんホットラインの浸透</p> |
|--|---------------------------------------|---|

| | | |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p> | | <p>を図っている。今後も市や教育委員会、学校の広報紙への掲載と共に地道かつ確実な取組みを継続して実施していきたいと思う。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。 先程、中学校への学校訪問を行ったと聞いたが、ローテーションを組んで全校を回るができるようにしているのか。</p> <p>教育研修センター所長 昨年度は私と相談員で学校訪問を行ったのだが、スクールソーシャルワーカーが配置されたということで今年度の1学期初めに学校訪問を行った。2学期初めにも学校訪問を行う予定である。</p> <p>委員長 別の件だが、さわやか相談員との全員の面接の状況はどうか。 また、以前に相談員が全員と相談できる機会を設けたほうが相談しやすいのではないかと話したが、担任の教師は全員の生徒と面接をするべきだと思う。担任とはどのような役割なのか、もう一度見直していただきたいと思う。子ども達と一緒に生活をして、一緒に寝食を共にしている教師が担任だと思う。むしろ相談員よりも先に担任の教師が子ども達と話し合って理解していくことが担任の役割だと思う。ぜひ、担任の教師が先頭に立って、変化がある子ども達を発見していただきたい。</p> <p>教育研修センター所長 相談員と子ども達との面接は小規模校ではかなりの人数が面接できている。大きい学校では1年生についてはどの学校も実施をしていると聞いている。また、担任との面接ということだが、基本的に担任との面接は常に学校にいる部分での観察もあるが、生徒それぞれとの面接は非常に大切だと考えている。いじめそうだとホットラインがあるが、学校側としては、自分達で解決したいというのが学校本来の願いだと思う。それを踏まえ、外に情報が出にくいものがあれば対応していくことになる。</p> |
|--|--|--|

| | | |
|--|--|--|
| <p>会 議 の 進 行 状 況</p> | <p>議案第43号 平成25年度一般会計教育費補正予算について</p> <p>その他報告事項 平成26年度全国公民館研究集会について</p> | <p>委員長 学校だけで解決したいという気持ちは分かるが、いじめがあるということ隠すということが起きないようにしていただきたい。今まで知らなかったということが随分ある。学校が公表しないということがないように、教育委員会と連携を取っていくことが大事だと思う。連携を取ることは恥ずかしいことではないと思う。</p> <p>教育研修センター所長 それを踏まえて、学校教育課と連携を取りながら学校訪問を行う。また、そのような状況が見えてくれば報告をしていきたいと思う。</p> <p>委員長 いじめに限らないが、様々なことが起きた時に、例えば全員協議会が行われるような大きな事態になった時に、教育委員会は今まで知らなかったのかと聞かれたことが今でも耳に残っている。そういったことを議員から何度も忠告されたことがある。ぜひ、教育委員会と学校現場との情報交流や意思の疎通に努力していただきたい。先程、学校訪問の話が出たが、今後大変だと思うが、よろしく願います。</p> <p>何か質問等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">【全委員承認】</p> <p style="text-align: center;">これより非公開</p> <p>(非公開)</p> <p>委員長 事務局、課所館長から何か報告等はあるか。</p> <p>生涯学習部副参事 お手元にチラシを配付させていただいた。平成26年10月に全国公民館研究集会が熊谷市を全体会の会場として10月1</p> |
|--|--|--|

| | |
|--|--|
| <p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p> | <p>6日に開催し、翌日の分科会をみらいと商工センターの行田市の2会場を含む5会場で行われることになった。実行委員会事務局と埼玉県公民館連絡協議会事務局が本市中央公民館の中にある。埼玉県での開催となると大宮ソニックシティで行われることが多いのだが、地域の活性化ということを含めて、県と相談して主会場を県北の熊谷市に決定したものである。チラシ表面には、このほど国宝となったことから歓喜院聖天堂と秩父の龍勢祭りを図柄に選んだものである。裏面には16日にオープニングアトラクションとあるが、これは先日、小鹿野町を訪問した際に子どもの歌舞伎と大人の歌舞伎については子どもの口上から始まり、大人の歌舞伎へと繋ぐという形で行っていただけることになった。また、記念講演には、熊谷市出身の森村誠一氏を予定している。下部に記載されている研究課題等を5つに分けて、事例発表やフィールドワークなど様々な形をとり、翌日の分科会を開催する予定である。</p> <p>委員長 関東甲信越静公民館研究大会と全国大会を同時に開催するのでは大変だと思う。</p> <p>生涯学習部副参事 関東甲信越静と全国とが、たまたま重なってしまった。しかし、両方を同時に行うわけにはいかないので、午前中は関東甲信越静公民館研究大会を行い、午後から全国大会を行う予定である。熊谷会館の収容人数が約1,500人なので席は埋まるかと思う。駐車場については、熊谷ラグビー場を北へ直進した場所に駐車場を借りて、シャトルバスを走らせる予定である。</p> <p>委員長 県知事や市長も参加するのか。</p> <p>生涯学習部副参事 大会によっては県知事や県教育長が出席している。今大会の場合、主会場市となる熊谷市については市長が出席する予定である。8月29日、30日に関東甲信越静公民館研究大会があるので、そこでPRを行う予定である。現在、準備を進めているところである。</p> |
|--|--|

| | |
|--|---|
| <p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p> | <p>委員長 宿舎など準備することが色々あると思う。</p> <p>生涯学習部副参事 宿舎については、200人分近くを熊谷市内で押さえている。</p> <p>委員長 全国藩校サミットも間近に迫っている。全国藩校サミットについての予算はすでに通ったのか。</p> <p>ひとつくり支援課長 今年度の予算については調整済みだが、来年度についてはこれからになる。</p> <p>生涯学習部副参事 全国公民館大会の場合は、県の協議会と全国公民館連合会、それに文部科学省の3者が主催する。また、予算については主催者負担となる。一方、関東甲信越静公民館研究大会については、県内の市町村及び関東甲信越静連絡協議会、あるいは公民館連絡協議会からの負担金を資金に開催されるところである。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">【全委員承認】</p> <p>委員長 以上で本日の定例会を閉会とする。</p> |
|--|---|

そ の 他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項

- 1 次回定例会開催予定日 平成25年9月26日(木) 午後2時
行田市教育委員会 2A会議室

以上、顛末を記載して、その発言内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

委員長

委員

委員